

令和3年1月22日（金）通算第1323回 1月第2例会
会場：マリエール太田

会長挨拶



本日は一月第二例会にご出席いただきましてありがとうございました。今月からコロナ対策の一環として密を避けるために例会場をマリエールに変更させていただきましたが、会員の皆様への周知が十分でなかったため改めてこの場で申し上げます。またコロナの状況により例会をはじめとする今後の予定が変更せざるを得ないこともあると思いますがご理解していただけますようお願いいたします。

さて、日本では今月18日から通常国会が開会され、またアメリカでは1月20日バイデン大統領の就任式が行われ新たな道に向かって進んでいくこととなりました。環境問題・気候変動問題等様々な問題が山積していると思

いますが、日本においてもアメリカにおいてもさらには世界においてもまずはコロナに対する諸問題が政権にとって最も重要な問題であると考えます。一刻も早くコロナが終息し以前のあたりまえの生活に戻れるよう各国の指導者の指導力に心から期待したいと思います。

今月は職業奉仕月間であります。前回の例会時の松本理事の卓話の中にもあったと思いますが、奉仕という言葉は無償かそれに近い価格でサービスや物品を提供することと理解されている場合が多々あり、ロータリーの五大奉仕（クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新世代奉仕）の中で、職業奉仕という言葉に違和感をおぼえ「職業奉仕は分かりにくい」と感じるロータリアンも多いという事実があります。生活のための自身の職業が奉仕であるということが、感覚的に違和感があるのではないのでしょうか。各々の立場で社会のニーズを満たしていくことを、自身の職業の責任と考え実行していくことが職業奉仕の基本ではないかと考えます。

本日の卓話は前回に引き続き奉仕プロジェクト委員会松本理事から、先ほども申し上げた通りロータリアンにとって分かりづらい職業奉仕について具体的でわかりやすく説明していただけたと思います。そして職業奉仕を理解するためにはあと二回程度必要だということなので来月も有意義な卓話が聞けると思いますので是非ご出席いただけたらと思います。

最後になりますが、寒い日が続いております。会員の皆様には健康管理には改めて注意していただくことをお願いいたしまして本日の会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◇例会場 ダニエルハウス 太田市飯田町895 Tel 0276-47-1222
◇例会日 金曜日 12:30~
◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室
TEL 0276-48-8231 FAX 0276-48-8232
Eメール ota-chuo@rid2840.jp

会 長 吉岡 努
幹 事 岡田 秀一
クラブ広報委員会
委員 長 茂木 一博
副委員 長 平井 優一

本日の行事

【米山記念奨学会 感謝状授与】
第4回米山功労者 武井智明



第1回米山功労者 大谷克己



会長報告

会長 吉岡 努

地区大会会場変更のお知らせ
会場は、ベイシア文化ホールのみに変更。
リモート会場での開催はなし。



幹事報告



- ・2023-24年度ガバナー候補（ガバナー・ミニ・デジグネット）に、保坂充勇様（沼田RC）が指名公表された旨のお知らせ
- ・タオル収集（太田5RC合同） 2月8日（金）締切
- ・次週（1月29日）の例会は休会
- ・分区内の例会変更：館林
分区外の例会変更：前橋西、前橋東、桐生西、伊勢崎、高崎東、富岡かぶら
- ・ハイライト米山250号 回覧

委員会・部会・地区委員 報告

【ロータリー財団委員会】

◇ R財団・ポリオ・米山 寄付者報告
幹事 岡田 秀一

今週もたくさんの寄付を
いただきました。

ニコニコ基金・出席報告

【クラブ管理運営委員会】
委員長 若狭 大介



3分間スピーチ

スピーカー：田村 政一



クラブアッセンブリー

【次年度委員長・副委員長発表】
会長エレクト 大谷 克己



委員会名	委員長	副委員長
会員組織・強化	小暮康之	鈴木卓弘
広報	新野幸子	北澤恵美子
管理運営	小暮正人	岡田秀一
奉仕プロジェクト	矢島壮一郎	高山儀一
青少年奉仕	新井尚孝	黒田雄幸
ロータリー財団	萩原幸宏	武井智明
クラブ特別	森田健夫	板橋聖
長期計画	吉岡務	
30周年実行	石塚栄	大谷祐三

卓話

「職業奉仕について（第2回）」（全4回）
奉仕プロジェクト委員会担当理事 松本 徹



職業奉仕についての卓話全4回シリーズの2回目です。

Professionの精神、「三方良し」の心得で商売ができれば「職業」と「奉仕」が矛盾しなくなる、まさに「奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん 我らの業」こそ「職業奉仕」であるということで、前回提示された5つの例題の答え合わせをしました。

ときどきにおける経営判断は難しく、苦渋の選択、冷徹な選択を迫られることもあるかもしれないけれど、そんなときこそ「ロータリアンらしさ」、「奉仕の心」で決断する、そのために日々奉仕の理念を学ぶ必要があるというお話しでした。